



兵庫県感染症発生動向調査週報(速報)

2026 年第 43 週 (10 月 19 日～10 月 25 日)

兵庫県感染症対策センター (兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトホームページにてご覧ください。 <https://id-info.jihs.go.jp/>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

インフルエンザに関する情報

定点あたり患者数は、今週 **15.02 人** (先週 10.05 人) と増加しました。地域的には、姫路市、加古川及び福崎保健所管内で警報レベル基準値 (定点あたり患者数 30.0 人) 以上、神戸市、明石市、宝塚、加東、赤穂、朝来及び丹波保健所管内で注意報レベル基準値 (定点あたり患者数 10.0 人) 以上となっています。

直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 7,502 人の年齢分布では、5～9 歳が 27%、0～4 歳が 19% で、15 歳未満が全体の 64% を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 79 件 (先週 64 件) の報告がありました。内訳は、学年閉鎖 14 件、学級閉鎖 65 件で、施設別では、幼稚園 1 件、小学校 53 件、中学校 22 件、高等学校 2 件、その他 1 件です。

基幹定点医療機関においては、入院患者が今週 41 人 (先週 47 人) 報告されています。

社会福祉施設等においては、今週 4 件 (先週 7 件 (修正有)) の集団発生が報告されています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH1pdm09** 13 件、**AH3 亜型 (A 香港型)** 1 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) に関する情報

定点あたり患者数は今週 **0.76 人** (先週 0.79 人) となり、減少しました。

地域別では宝塚保健所管内が 2.17 人と最も多く、洲本保健所管内 1.83 人、加古川保健所管内 1.58 人となっており、年齢別では 10～19 歳が 20%、5～9 歳が 15%、1～4 歳が 13% となっています。

社会福祉施設等においては、今週 1 件 (先週 1 件) の集団発生が報告されています。

県民の皆様には、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

その他の定点把握感染症

RS ウイルス感染症

定点あたり患者数は今週 **1.38 人** (先週 1.12 人) と増加しました。

基幹定点把握対象感染症の罹患数 (※括弧内は定点あたりの患者数)

無菌性髄膜炎 3 人 (0.21 人)、マイコプラズマ肺炎 6 人 (0.43 人)

※ 2025 年 4 月 7 日（第 15 週）より、定点数が変更となりました。

※ 2025 年 4 月 7 日から、急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは厚生労働省ホームページ（急性呼吸器感染症(ARI)）をご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/ari.html>

全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 14 人 （保健所：神戸市 5 人、尼崎市 1 人、姫路市 3 人、西宮市 1 人、芦屋管内 1 人、宝塚管内 1 人、加東管内 1 人、龍野管内 1 人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1 人 （明石市；有症者；女性 50 歳代；O124 VT 型不明；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）（累積報告数 97 人；有症者 62 人、HUS 0 人）
4 類感染症	<p>A 型肝炎 1 人（神戸市；女性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染；ワクチン接種歴：無）</p> <p>重症熱性血小板減少症候群（SFTS） 1 人（龍野保健所管内；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染）</p> <p>日本紅斑熱 2 人（①神戸市；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染、②芦屋保健所管内；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染）</p> <p>レジオネラ症 2 人（①神戸市；肺炎型；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②神戸市；肺炎型；男性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p>
5 類感染症	<p>カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 人（①神戸市；<i>Escherichia coli</i>；女性 90 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②神戸市；<i>Klebsiella pneumoniae</i>；女性 3 か月；感染地域：兵庫県；感染経路：以前からの保菌・院内感染・医療器具関連感染）</p> <p>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 人（①西宮市；女性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：創傷感染、②加古川保健所管内；女性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他）</p> <p>後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む） 1 人（AIDS；感染地域：不明；感染経路：同性間性的接触）</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 2 人（①尼崎市；女性 6 か月；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：3 回有、②西宮市；女性 60 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無）</p> <p>多剤耐性緑膿菌感染症 1 人（神戸市；女性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染）</p> <p>梅毒 5 人（①神戸市；無症状病原体保有者；女性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 30 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、③尼崎市；無症状病原体保有者；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④宝塚保健所管内；無症状病原体保有者；女性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤加古川保健所管内；早期顕症梅毒 I 期；男性 30 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触）</p> <p>百日咳 1 人（龍野保健所管内；女性 90 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）</p>
2026 年 42 週までに診断されたものの報告遅れ	<p>結核 1 人（保健所：姫路市）</p> <p>梅毒 2 人（①神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、②福崎保健所管内；無症状病原体保有者；女性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：性的接触）</p>

ダニ媒介感染症（重症熱性血小板減少症候群・日本紅斑熱）

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告が今週は **1 人**あり、今年の累積患者数は 11 人となりました。また、**日本紅斑熱**は今週 **2 人**、今年の累積患者数は **25 人**となっています。

これらは主に病原体（ウイルスやリケッチア）を保有するマダニに咬まれることで感染します。

SFTS は SFTS ウイルスを病原とし、主な症状は原因不明の発熱、嘔吐・下痢などの消化器症状、血小板減少、白血球減少などが認められ、重症化すると死に至ることもあります。潜伏期間は 6～14 日です。一方、日本紅斑熱はリケッチア・ジャポニカを病原とし、主な症状は発熱、発疹、刺し口が赤く腫れ中心部がかさぶたになるのが特徴です。潜伏期間は 2～8 日です。

マダニの活動が活発となる春から秋にかけて、ハイキングや草むらに入る場合は、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用して肌の露出を少なくする、虫よけスプレーを活用する、帰宅後すぐに入浴し着替えるなどの予防対策が必要です。また、山野へ入った 2 週間以内に発熱や発疹が出た時はすぐに受診し、その時の行動を伝えることが重要です。

※2026 年 4 月 6 日から、多剤耐性緑膿菌感染症が、全数把握対象感染症に追加になりました。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2026 年 3 月 24 日から H P が新しくなりました。旧 H P は、一部を除き、閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <https://id-info.jihs.go.jp/> から国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトの週報（IDWR）がダウンロードできます。